

『地材地建』で安心・安全な住まいを！

ちざいちけん



「地材地建」とは、鹿児島県で生まれた言葉で、「地元で育成・生産された木材などを使って、地元の工務店などが住宅を建設する」という趣旨の造語です。

県では、「地材地建」を普及・定着させるため、趣旨に賛同していただいた方が組織するグループの各種活動を支援しています。

各グループは、県民の皆様へ「安心・安全な住まい」をお届けするため取り組んでいます。

◎地材地建グループの活動事例



バスツアー



イベントを通じた
普及啓発活動



伐採現場見学



製材工場見学



木材まつりなど



構造見学会



住宅完成見学会



◎地材地建グループ一覧

グループ名	事務局連絡先	北薩匠の家づくり協議会	☎0996(62)0964
鹿児島県木造住宅協同組合	☎099(262)5112	伊佐の家づくりネットワーク	☎0995(26)0118
かごしま材ネットワーク「匠の会」	☎099(264)2034	霧島杉優良住宅供給協議会	☎0995(42)1148
家づくり「創造エコネット200」協議会	☎099(220)5131	森林資源普及促進協議会	☎0994(24)3165
協同組合 地産ウッドセンター	☎099(253)5011	「おおすみの木」家づくりネットワーク	☎0994(67)2383
地材地建いぶすきの家づくり協議会	☎0993(26)2077	屋久島大屋根の会	☎0997(42)0138
南薩の家づくりグループ	☎0993(57)2677	奄美産木材活用協議会	☎0997(52)1004
ひおきの家づくり協議会	☎099(245)7048	奄美の家推進協議会	☎099(268)1366

◎地材地建グループ 連絡協議会の設立

昨年5月、県内各地のグループが連携し、「かごしま地材地建グループ連絡協議会」が設立されました。各グループは地域で生産された木材を使用した家づくりを積極的に進めるため、各種PR活動に取り組んでいます。



◎かごしま地材地建グループ
連絡協議会 ホームページ

<http://www.kjc.or.jp/group/index.htm>

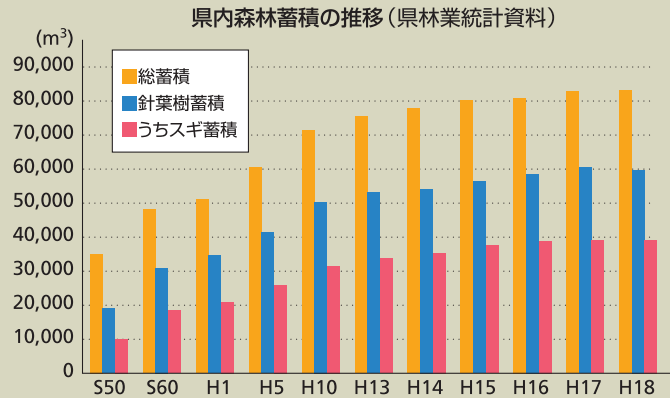
●地材地建Q&A

Q1 「地材地建」のメリットには、どのようなものがありますか？

- A**
- ①素材生産業者、製材所、設計事務所、工務店など、地域の気候風土にあった木材の特性を熟知したプロ集団で構成されたグループが、家づくりに取り組みます。
 - ②伐採から製材、建築まで立ち会い、いわゆる顔の見える家づくりで、安心感が増します。
 - ③建築後も地域のグループにより、きめ細かいアフターサービスが受けられます。

Q2 どうして「地材地建」に取り組むのですか？

- A**
- 県内に豊富に存在するスギ・ヒノキなどの森林資源を利用することにより、地域の森林整備を促進し、林業・木材産業の振興に寄与するためです。
- さらに、森林の持つ多面的機能の発揮や地球温暖化防止対策などへの貢献はもちろんのこと、地域産業の活性化も期待されます。



施主さんインタビュー

安田さんご一家

Q 木材を使用した家の住み心地は？

- A**
- 床(スギ材)の感触が、足の裏に優しく伝わり、冬でも本当に暖かい。休日には床でゴロゴロすることが多いほど心地良いです。

Q 家を建てられた際の決め手は？

- A**
- 住宅の構造見学会・完成見学会に訪れた際、木材がふんだんに使われており「これが本当の木造住宅だ」と思いました。また、自分たちが建てたい家の間取りについて話した時、フリーハンドで描いてもらった図面がイメージ通りで、建てる側の感性と自分たちの感性がフィットしていると感じた点です。

Q 地材地建の魅力は？

- A**
- 私たち夫婦も鹿児島で生まれ育ったので、以前から家に使う木材も鹿児島で育った木が一番合うと考えていた点を実現できました。また、他の住宅メーカーでは「できない」と言われた自分たちのワガママもグループの方は取り入れてくださり、どんな間取りプラン集にもない、自分たちの希望どおりの住まいができ、大変満足しています。

地材地建グループが建てた家(鹿児島市)



秘密基地(ロフト)もあり、お子様も大満足

問い合わせ先 県庁林業振興課 ☎099 (286) 3366